

## 2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム八景水谷

作成日 平成31年 3月 日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的な交流が不足している	外出の機会や作品展の機会を設ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清水まちづくりセンターの公民館等との交流の機会を多くする。</li> <li>・地域行事への参加</li> </ul>	6カ月
2	19	職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いているが、家族との交流が少ない	家族会への参加や季節毎の行事への参加を多くする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的家族会の開催</li> <li>・季節毎の行事参加への働きかけ（案内文の交付）</li> <li>・絵手紙の郵送</li> </ul>	6カ月
3	25	一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めているが、時には業務を優先せざるを得ない場合がある。	ユマニチュードケアの実践とマニュアル作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織全体で委員を選任し事業所毎に実践・改善点の統計作成</li> <li>・ケアのマニュアル作り</li> </ul>	6カ月
4	26	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合いを行い、現状に即した介護計画を作成。記録に残す。	ユマニチュードケアを取り入れたケアプランの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプランの見直し</li> <li>・記録の書き方の統一</li> <li>・必要時の主治医を交えた、ご本人、家族との参加による定期的サービス担当者会議の開催</li> </ul>	6カ月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。